

このたびは 本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。

本製品を安全に正しくお使いいただくために、ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みいただき大切に保管してください。

■セット内容

- ◎ミニマルホットサンドメーカー
- ◎収納ポーチ

各部の名称

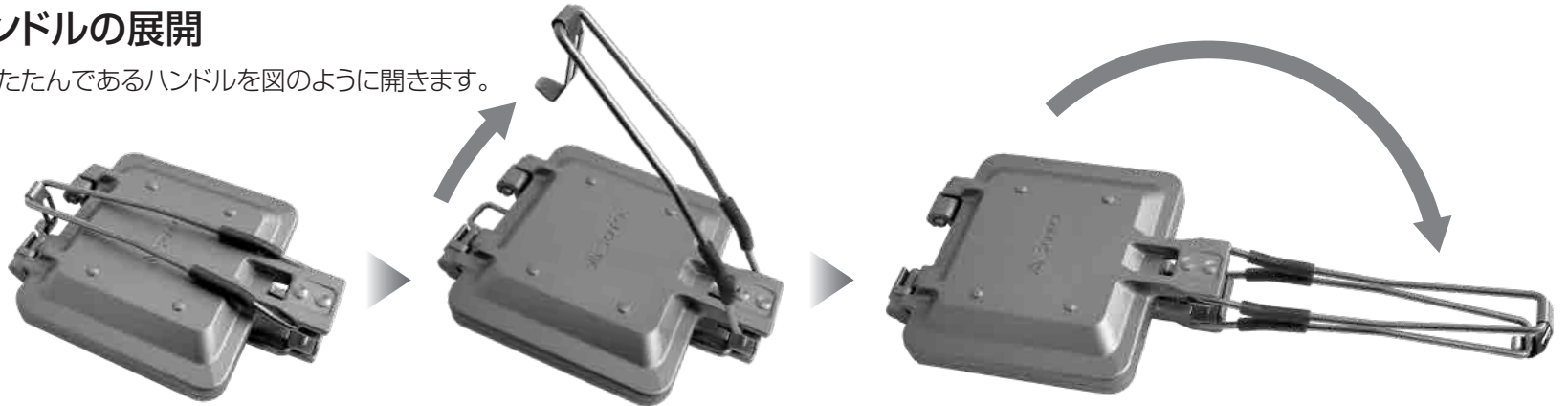


■ご使用前に

- はじめてご使用になる前に本体の変形やゆがみ、ひび割れ、ハンドルの過度なぐらつきがないかご確認ください。
※製法の都合上、フッ素樹脂コーティングが薄くなっている部分がありますがご使用上問題はありません。
- はじめてご使用になる前に食器用中性洗剤でよく洗い、よく乾燥させた後にご使用ください。

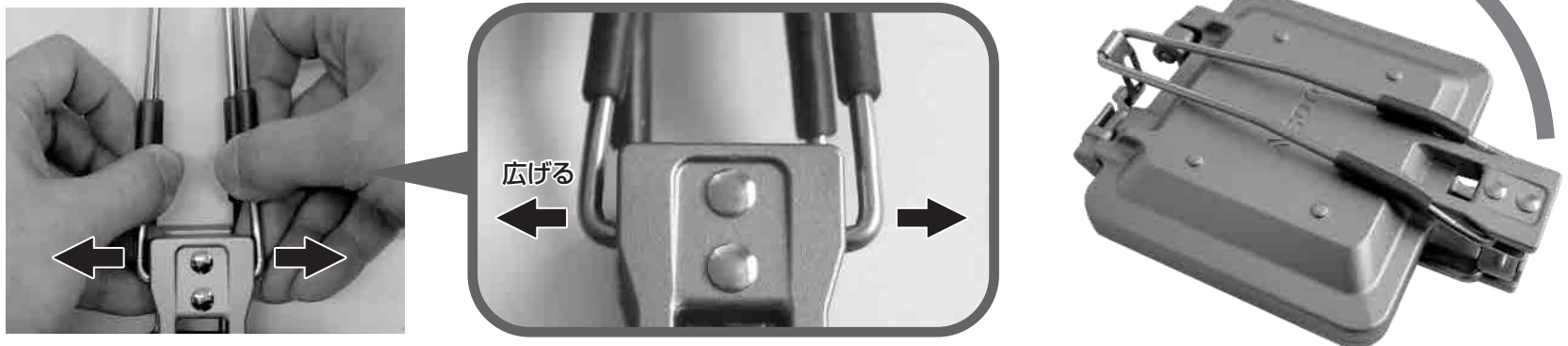
■ハンドルの展開

折りたたんであるハンドルを図のように開きます。



■ハンドルの収納

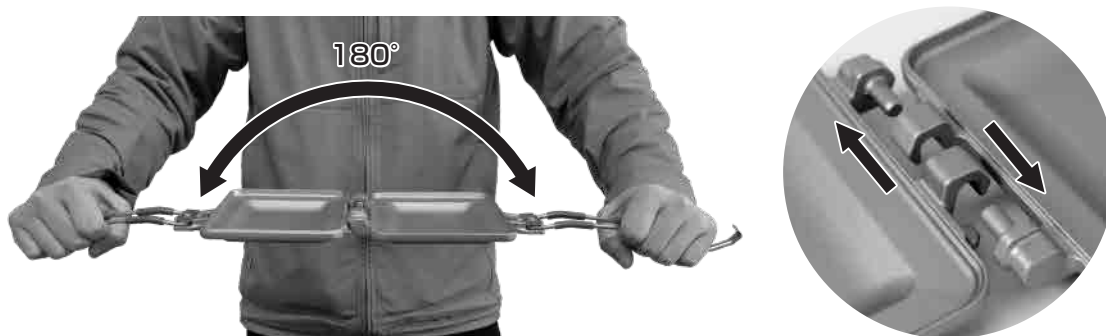
ハンドルを広げてから折りたたみ収納します。



■本体プレートの着脱

本体プレートを180°に開いて、着脱ヒンジを横にスライドさせて着脱します。

※使用にともない着脱ヒンジ部分のフッ素樹脂コーティングが摩耗しますが、ご使用上問題はありません。



ホットサンドの作り方



① 食パンは8枚切りのものが程よいです。



② 食パンとプレートが当たる両面にバターを塗ると上手に焼きやすくなります。



レギュレーターストーブ
ST-310

レギュレーターストーブ
ST-340

※当製品をレギュレーターストーブ ST-310、レギュレーターストーブレンジ ST-340にてお使いいただくと安定するので食材のセットが非常にしやすくなります。



③ 食パンの間にお好きな具材を適量、挟んでください。
※具材の配置は食パンの縁から2cmくらい内側にすると食パンの縁がくっつきやすいです。
※具材が多すぎると食パンの縁はくっつきにくくなります。



④ ミニマルホットサンドメーカーを閉じてフックを掛けてから、弱火～中火程度の火力で焼いてください。



⑤ 時々、ミニマルホットサンドメーカーを開いて食パンの焼け具合を確認しながら、両面がきつね色になるまで焼けば完成♪



⚠ 注意 本体プレートがガス缶の上にあるような位置では絶対に使用しないでください。

ボンベが過熱され危険

■ 日常の手入れ

- ご使用後は食器用洗剤で汚れを落として、完全に乾燥させてください。
※ たわしなどの固いもので擦らないでください。フッ素樹脂コーティングが損傷します。 ※ 浸け置き洗いはしないでください。フッ素樹脂コーティングの劣化の原因になります。
- リベットはまれにサビることがあります。使用前に食用油などを薄く塗ることでサビを防止することができます。万一サビが発生しても、クレンザーやたわしなどで落とし、サビ防止に食用油などを薄く塗れば使用上問題ありません。

■ 使用上の注意

⚠ 注意

- IH調理器には対応していません。
- 電子レンジやオーブンレンジなどでは絶対に使用しないでください。
- シーズニングはできません。フッ素樹脂コーティングが損傷します。
- 空焚きはおやめください。本体が変形または溶解し、やけどや火災の原因になります。また、フッ素樹脂コーティングが損傷します。
- 調理時の火力が大きすぎると、やけどや機器の破損、フッ素樹脂コーティングの劣化の原因になります。適度な火力で調理してください。
- 金属のヘラやフォークなどをご使用されるとフッ素樹脂コーティングが損傷します。
- 調理したものを長時間ホットサンドメーカーの中に放置しないでください。カビやサビの発生、フッ素樹脂コーティングの劣化の原因になります。
- 調理後もしばらく本体プレートやハンドルは熱いままです。やけどをしますので触らないでください。
- 調理後すぐに水に浸けたり掛けたりなどして急激な温度変化をさせないでください。変形や破損、フッ素樹脂コーティングの劣化の原因になります。
- 高い場所から落とすなどの強い衝撃を与えないでください。製品が変形や破損をします。
- ご使用の際は、お子さまの安全には十分にご注意ください。

アフターサービス

この製品には万全を期していますが万一不備な点がございましたらお買い求めいただいた販売店、または当社「お客様係」 ☎ 0120-75-5000までご相談ください。

製造発売元 **新富士バーナー株式会社**
〒441-0314 愛知県豊川市御津町御幸浜1号地1-3

TEL 0533-75-5000 FAX 0533-75-5033
http://www.shin Fuji.co.jp E-mail: info@shin Fuji.co.jp

MADE IN JAPAN 2022.4